

# 進路だより

所沢市立柳瀬中学校

2024年 9月30日(月)

No. 61・62

## 受験プランを立てよう

先日の第2回進路希望調査の提出ありがとうございました。

4月の進路学習会で説明したように、今回の進路希望調査では第一希望の学校を必ず書く(複数でも可)ということになっていましたが、ほぼ全員の人が記入することができました。進路について、前向きに考えるようになってきて、とてもうれしく思います。



さて、ここからは第二志望校について検討を始めましょう。入学試験がある以上、第一希望の学校に絶対合格するという保証はまったくありません。だれにでも不合格になる可能性がありますから、第二志望の高校を選んでおくことが必要です。第二志望校を検討する際に大切なことは

**「もし行くことになっても後悔しないで3年間通学できる高校を選ぶ」**

ということです。つまり、第一志望校と同じように自分のやりたいこと、自分の夢や希望が実現できることなどの視点を踏まえて考えてみましょう。また、第一志望が公立高校か私立高校によって、受験プランが違ってきます。

それぞれの受験プランに沿って、今後の考え方を紹介します。

### ○ 公立高校が第一志望の場合

第二志望として私立高校を選択することになります。(県公立高校は1回しか受検する機会がない、入試が最後になるためです)私立高校を併願する場合、その高校が1月下旬からの入試で併願可能な推薦(入試)を実施しているかどうかポイントです。1月下旬の早い時期に合格が得られれば、その後の公立高校入試にゆとりを持って臨むことができます。

### ○ 私立高校が第一志望の場合

私立高校が第一志望の場合、「単願(推薦)」を検討してみましょう。多くの私立高校が単願(推薦)受験の目安を設けていますので、事前の個別相談などにおいて合格の可能性を聞くことができます。ただし複数私立高校を受験する場合、単願は使えません。また、単願制度のない私立高校もあります。その場合は併願可能な推薦(入試)を実施している私立高校を検討します。

## 私立高校を受験する場合のお願い

私立高校は、受験制度をはじめ日程や受験の手続きなどいろいろなことが学校ごとに違います。これから、私立高校を受験するまでの動きとポイントをまとめました。10月の保護者会でも説明しますが、不明な点がありましたら、各担任の先生または進路担当松本までお願いします。

## 1 高校の学校説明会に参加すること

学校説明会が多く的高校で実施されています。夏休みのものとは違い、具体的かつ細かい入試についての説明がなされます。「単願・併願（推薦）の基準」（試験のみの学校もあります）「合否のライン」など、受験する場合は必ず知っておくべき内容が含まれます。中学校でも教師向けの説明会で様々な情報を入手していきますが、本人や保護者の方が高校入試担当者から直接聞くことがとても大切です。受験する可能性のある学校については必ず出席してください。

## 2 入試要項などを入手すること

出願までまだ時間がありますが、説明会に行ったときなどに入試要項の入手をしてください。（近年はインターネット出願がほとんどです）受験する場合は、冬休み前までに特別な調査書・推薦書（どちらも必要な学校のみ）の書類を集めますので、それまで大切に保管しておいてください。（なお調査書は県公立高校用のものが使える学校は提出する必要はありません）

※県公立高校の出願関係は11月28日（木）の進路学習会・保護者会で説明します。

## 3 個別相談会に参加する

多くの私立高校では、出願の前に合否の可能性について相談する会（個別相談会・入試相談会）を設けています。埼玉県の公立中学以外（東京都など）は、中学の教師が直接該当の高校の先生と相談をしたりしますが、埼玉県ではそれができません。従って、この相談を保護者の方にさせていただくことになります。この際、高校側は本人の成績がわかるもの（通知表の成績や業者テスト（北辰テスト）の結果、英検などの資格取得証明）の提示を求めてきます。個別相談会に行く場合は、これらの準備をして出かけてください。

相談後、結果を必ず担任の先生に伝えてください。なお、個別相談会については12月の3者相談までに完了させてください。

## 4 単願・併願（推薦）制度の利用

私立高校入試のほとんどは「単願」と「併願」に大別されます。単願（推薦）はその学校が第一希望であり、合格すれば必ず入学することを前提に実施されるものであり、併願（推薦）は、公立高校などが第一希望で第二希望として私立高校を受験するための受験制度です。従って併願の方が単願より基準は厳しくなります。

各高校は事前に単願・併願（推薦）基準を発表しますが、これに達しているか否かで合否が大きく変わります。（推薦）基準に達していれば単願の場合は面接のみという学校もあります。併願はほとんどの学校が試験を実施していて、得点によっては不合格になることがあります。（ただし、併願の推薦基準に達している場合は、そうでない場合と比べて圧倒的に有利になります）この制度を使って受験できるかどうかは個別相談で言ってくれますので、必ず相談会に参加してください。

単願・併願にかかわらず校長推薦の場合は、学校としても推薦できる人物かどうか事前に審査を行います。

### **<お知らせ>**

○以前からご案内させていただいたとおり、進路だよりを2学期からテトルの配信に変更となります。

10月以降は特に必要な場合を除き配信だけとなります。

○10月 2日（水）に第3回進路学習会・保護者会を開催します。よろしくお願ひします。

受付 13時00分～ 学習会 13時15分～15時20分頃

会場 体育館（座席は親子で確認していただきたい内容があるため隣どうしを予定しております）